

たまむしの森

— 谷川士清の会会報 — 第13号

発行年月日
平成24年3月吉日
谷川士清の会事務局

後世に繋ぐ活動を

代表 馬場幸子

平成23年は、世界はギリシヤを発端とした大不況、日本は東北大地震・津波による福島原発をはじめとする大被害に苦慮した年でした。両者ともまだ終わりの見えない状況です。人々が、危険の上に成り立つ利便性の追求を止めない限り人類の幸福は存在しないことをしっかり認識しなければなりません。幸いにも日本は自由に発言できる国です。勇気を出して一人一人がものをいうことが、今非常に大切です。

歴史は延々と続いていきます。百年・二百年後の人類の発展のために、今生きている私たちが確固とした意志をもたなければなりません。



湖水荘にて
(前列左から3番目馬場代表)

谷川士清は『和訓栞』を編纂するにあたり、全巻出版が長引くことを懸念し、前編は古語と雅語を中心に、中編は雅語中心、後編は方言や俗語、外来語を中心として、それぞれ五十音順に配列しました。前編だけ出版しても活用でき、中編までもしかり。しかし谷川家は家運を懸けて約百十年かかり全巻を出版しましたが、士清のこの配慮がなければ、現代の国語辞典までの繋がりを持つことは出来なかったでしょう。

私たち会員も士清の意思を継ぎ、彼の業績の学問的価値を後世に伝えていかねばと思ひ、活動していきたいと思ひますので、どうぞ会員各位はお友だちも誘って行事にご参加下さいますようお願い致します。

平成24年度の主な行事予定 (案)

- 1 役員会 4月2日(月) センターパレスで(以後は毎月、月初めの土か、金を原則に主に新町会館)
- 2 総会 4月21日(土) 10時～ 津市図書館2F 研究会議室 「まなびの栞」創刊号発行
- 3 士清まつり 5月10日(木) 9:30～10:40 講演会(一般公開)
講師: 中川 豊先生 演題: 「谷川士清と稲垣定毅の蔵書」(士清旧宅で)
10:40～12:00 お茶会と史跡巡り(呈茶券300円一記念タオル贈呈)
- 4 勉強会 講師: 片山先生
6月、7月、9月の第3土曜午前中) テーマは先生のご都合に合わせる。
会場: 津市図書館2F 研究会議室 その他会員による講師で8月(山本?)
- 5 会員募集と観光ボランティア養成講座も実施(日程と講師など検討中)
- 6 親子洞津谷川塾 7月末か8月初めの土・日曜日 (旧宅で)
対象は小学校4・5年生と保護者 内容、テーマ未定
- 7 ゆかりの地巡りの小旅行(電車・乗用車分乗などで)
春(6月ごろ)と秋(9月10月頃)に1回ずつの予定 ご提案があればどうぞ。
- 8 作品コンクール(書き初めか?)
- 9 勉強会や講演会の資料をまとめた冊子「まなびの栞」(第2号)を作成して研究の積み上げをする予定。